知らせ
サービス】
るお取引全て
他
く
金庫
kin.co.jp/
086

両丹経済新聞

©両丹経済新聞社 2010年

2010年（平成22年）
3月1日
月曜日
掲載紙

所 両丹経済新聞社　〒623－0046 京都府綾部市大島町沓田4－3　電話0773(42)6800(代表) FAX0773(42)8537
ww.r-keizai.com/　北近畿経済の明日をみつめる　e-mail office@r-keizai.com

マリッジリングもネットで

舞鶴のキクヅル 独自ブランド「ヘブンリーレッド」立ち上げ

顧客獲得へ専門サイト開設

ウェブならではのサービス展開

貸衣装などを手掛ける㈱キクヅル（本社・舞鶴市魚屋、久下幸典社長）がネット事業を拡大している。マリッジリング（婚礼指輪）のオリジナルブランド「ヘブンリーレッド」をこのほど立ち上げ、専門のネットショップを開設した。久下社長（36）は「遠距離で会う機会の少ないカップルや、こだわり派の人に利用してほしい」といい、ウェブならではのサービスを展開し顧客獲得を狙う。【岩本記和】

婚礼指輪専門のネットショップ「ヘブンリーレッド」をPRする久下社長（写真はいずれも舞鶴市魚屋）

オリジナルブランド「運命の赤い糸」をイメージ。当初は全12セット（18万4千円～22万6千円）を扱う。

ネットショップ（http://www.heavenly-red.jp）で注文すると、サンプルのシルバーリングが自宅に届き、3日間の「お試し期間」で検討したあと、サンプルを送り返す。購入を決めたら再びネットで注文するシステムだ。送料や試着料はかからない。サンプルは男女各10サイズの120セットを用意した。

店舗に出向いて購入するのと違い、自宅で身に付けて試着できるのがこのサービスの大きな特徴だ。

久下社長は「一人ひとりのライフスタイルに合ったマリッジリングを。指輪をはめて普段通りの生活をした上で、納得のいく商品を選んで頂きたい」と提案する。

商品名はブランド名の赤にちなみ「バッション」や「炎」、「フルーツトマト」のほか、「天橋立」や「ラブリック」（愛とれんが）などもあり、京都や舞鶴らしさも出した。注文後、約4週間で自宅に届く。

「生活スタイルに合わせて商品を」

ジュエリーメーカー勤務の ノウハウ生かしコンテンツ

サイトの開設は長年の夢だったという。久下社長は大学卒業後、大阪の中堅ジュエリーメーカーに勤務し商品企画や広報などを担当、ジュエリーコーディネーターの資格を持つ。

05年に古里に戻り、家業に従事。卒業式向け指輪のレンタルサイトを立ち上げ、08年に国内最高峰のホームページコンテストで大賞を取った。「受賞は自信につながった。やるなら今しかない」（久下社長）と考えた。

そんな頃、ジュエリーメーカー時代の同僚に会う機会があり、構想を話すと、ともに事業を行うことが決まった。

白の化粧箱に入ったプラチナ製の婚礼指輪

サイト内には2人のジュエリー業界での経験やノウハウを生かした「指輪の選び方」や、カップルの写真とアンケートからおすすめ商品を提案するコンテンツも盛り込んだ。

久下社長は「ネットショップでも顧客との価格で提案し、おつながりが重要。コミュニケーションを大切にし、相手の見えるサービスを」と言う。

更に「婚礼レンタルサイトの顧客で東京阪からわざわざ舞店舗に来られたこあった。今後、婚指輪でも直接来店ことがあるだろうアンケートからおすすめ商品を提案するコンテンツも盛り込んだ。

久下社長は「ネットショップでも顧客との価格で提案し、おつながりが重要。コミュニケーションを大切にし、相手の見えるサービスを」と言う。

（キルは☎0773・1991）

09年12月期 府北部上場企業2社の連結決算

東証・大証1部上場の日東精工㈱（本社・綾部市井倉町、塩田展康社長）と大証2部上場の金下建設㈱（同・宮津市須津、金下昌司社長）は2月中旬、09年12月期連結決算を発表した。日東精工は、自動車業界など主要市場の減退が当初予想を大きく上回り減収減益。前期の純損益が赤字だった金下建設は、売上高が大幅に減少したものの2億円余りの純利益を計上、減収増益となった。

日東精工 当期純利益77%減

億円
務

日東精工㈱（本社・綾部市井倉町、塩田展康社長）と大証2部上場の金下建設㈱（同・宮津市須津、金下昌司社長）は2月中旬、09年12月期連結決算を発表した。日東精工は、自動車業界など主要市場の減退が当初予想を大きく上回り減収減益。前期の純損益が赤字だった金下建設は、売上高が大幅に減少したものの2億円余りの純利益を計上、減収増益となった。

09年12月期の連結決算は、売上高は同9・4%減の40億円と予想。引き続き厳しい環境下にあるが、中期計画の2年目として事業別では、建設事業が公共工事や民間設備投資が低調に推移したため同31・2%減の102億3500万円、アスファルト合材販売が主力の他事業は4億2300万円で同35・9%増加した。

利益面では、施工管理体制の改善・強化や徹底した原価管理で利益確保に努め、営業利益は2億3800万円（前期は3億5千万円の赤字）、経常利益は4億3200万円（同12億6400万円の赤字）、当期純利益は2億3500万円（同10億6400万円の赤字）となった。

受注工事高は、官公庁工事が減少したが民間工事が増えたため、132億3100万円と同10・5%増加。発注者別の割合は官公庁（前期は官公庁41・8%、民間58・2%となった。完成工事高は繰越工事の減少や官公庁工事の受注不振で同31・2%減の102億3500万円に。発注者別は官公庁55・9%、民間44・1%だった。

10年12月期は公共投資の減少や民間投資が引き続き低水準で推移すると予測し、売上高は当期比57・6%増の168億円を見込むものの、営業利益は同16・0%減の2億円、経常利益は同12・1%減の3億8千万円、当期純利益は同24・1%減の2億円を予想している。【岡田】

きょうの主な紙面

せせらぎ

ひところ「小沢、トヨタ、青龍」と言われた。世間からバッシングされている3つあった。昔、「巨人、大鵬、玉焼き」という言葉があったが、これは大人気を呼んだものだった。今回のは大憎まれ役と言おうか▼バッシングは朝青龍は引退、小沢一郎さんは不起訴一段落がついたが、トヨタはアメリカの追及が収まらず、なお続いている。者を擁護するわけではないが、世間の点集中の攻撃のやり方は怖い。「これでか、これでもか」と四方八方から、そも一定期間、間断なく続く▼トヨタにして日本のマスコミがアメリカの世論追随することはないと思う。ごく最近でトヨタほど品質を考え、堅実な経営している会社はないと褒めたたえているのは誰だっただろうか▼トヨタの車の品がおかしくなったのは日本で生産せ現地で調達し始めてから、と聞いたことがある。トヨタはアメリカで17万人余を雇用しているが、攻撃をやり過ごすアメリカ人労働者の首をしめることにならないか▼小沢さんについて、カネをのために使ったかが論議されてもいいかつての名宰相、原敬は身辺は誠に質倹約の人だったが、政治のためには利すらとってくることを怖れなかった。沢さんの尊敬する人物は同県人の原敬ある▼マスコミの中でもとりわけテレの情報番組の軽薄な決め付け方は困る日本をダメにしているのは、コメンテーターの迎合的な意見ではないかと思らいだ。バッシングの洪水の中で、ちょと立ち止まる思慮を持ちたい。（S